

令和6年度 部局経営目標

| | | | |
|--|---|------|---|
| 年度 | 令和6年度 | 作成日 | 令和6年4月1日 |
| 部局名 | 議会事務局 | 部局長名 | 児玉 正裕 |
| (1) 部局の役割・使命 (ミッション) | | | |
| <p>【No.11：住み続けられるまちづくりを】</p> <p>1. 議会活動の活性化に向けた取組への支援 少子化・高齢化などの課題への対応しつつ、こどもまんなか、脱炭素、dXなどの新しい社会を目指していくためにも、真庭市議会基本条例及び「第2期真庭市議会活性化VX」に基づき進める、議会活動活性化の取組を支援します。</p> <p>2. 議会運営の円滑化 執行機関と緊密に調整を行い、本会議や各常任委員会の運営、その他の議会運営が円滑かつ効果的・効率的に行われるよう支援します。</p> <p>3. 開かれた議会運営 誰1人取り残さないため、すべての人に伝わる情報発信をするため、市民に見てもらえる議会をめざし、議会活動の情報等を積極的に公開・発信します。</p> | | | |
| (2) 部局の重点施策 | | | |
| ① 議会活動活性化 | <p>(1) 政策立案・・・政策形成サイクルに基づく政策立案の実施</p> <p>(2) 市民参画・・・意見交換会、市民と語る会の開催</p> <p>(3) 情報発信・・・HPの充実、SNS、MIT、議会広報紙などあらゆる広報媒体の積極的活用</p> | | |
| (3) 事業成果目標 | | | 指標名及び目標値 |
| <p>●人口減少抑制対策</p> <p>議場、議場ロビーの開放と作品展示</p> <p>市民に開かれ、親しみをもってもらえる議会を目指すための施策の1つとして、議場と議場ロビーの開放を行う。それにあわせてこどもたちの書道や絵画、美術作品などの展示を行い、市民の方にこどもたちががんばっていることに触れていただき、こどもまんなかの社会を目指していく一助とする。</p> | | | <p>指標:作品展示回数</p> <p>目標値: 2回</p> <p>(令和5年度実績値: -)</p> |
| <p>1-① 議会活性化の取組を行う内部組織の支援</p> <p>・第2期目となる議会活性化策9項目を推進するため、令和5年度に議会活性化推進特別委員会、その下部組織として、議会活性化推進立案部会、議会ICT化推進部会、議会活性化検証部会を設置した。</p> <p>これらの委員会、部会がしっかりした成果を得られるよう進捗管理、確認等を支援します。</p> <p>・議会活性化推進立案部会・・・活性化を進めるために何をすべきか検討</p> <p>・議会ICT化推進部会・・・ICT化の検討</p> <p>・議会活性化検証部会・・・活性化を検証</p> | | | <p>指標:部会開催回数</p> <p>目標値:24回</p> <p>(令和5年度実績値:25回)</p> |

| | |
|--|------------------------|
| 2-① 本会議、各委員会の円滑な運営のサポート ・執行機関との的確な調整を行い、本会議や各委員会の運営、その他の議会運営が円滑かつ効率的・効果的に行われるようサポートします。 ・正副議長、議会運営委員会正副委員長と事務局による「調整会議」を開催し、スムーズな議会運営に資するため、より緊密な連絡調整を行います。 | 指標:開催回数 |
| | 目標値:20回 |
| | (令和5年度実績値:17回) |
| 3-① 市民への積極的な情報発信 ・議会活動を多くの人に理解してもらうために議会ホームページのコンテンツ（視察報告、審議結果等）の充実を図るとともに、拡散力の高いSNSや市民が気軽に視聴できるケーブルテレビの活用をはじめ、今まで情報が届いていない層へ情報を届けられるよう、様々なメディアを通じて情報発信に努め、開かれた議会を目指します。 | 指標:アクセス件数 |
| | 目標値 : 55,000件 |
| | (令和5年度実績値: 54,715件) |